

# いいニュースは、 プライドをつくる

”パブリシティ・オブ・ザ・イヤー  
大賞 2010” 推薦メール募集



本室ではこのほど、”パブリシティ・オブ・ザ・イヤー”という制度を設けました。これは、過去1年間に文教大学学園（付属幼稚園～大学院）の名前が出たマスコミ報道の中で、皆さんがそのニュースに接して元気になったニュースを一つ選び、そのニュースに関わった人や団体を表彰する制度です。積極的なご応募をお待ちしております。

## ■推薦メール募集概要

- マスコミに出たニュース期間：2009年9月1日～2010年8月31日
- マスコミとは：新聞・雑誌・テレビ・ラジオ（新聞・雑誌は地域のフリーペーパーも含む、テレビはケーブルTVも含む、ラジオは地域FM局含む）
- 応募の話題の条件：文教大学学園の各校どれかの名称が入っている記事、ニュース
- 記載事項：自薦・他薦問わず（一人1件まで）
  - ①推薦記事・ニュースの名前・内容
  - ②掲載・放送年月日（わかる範囲で結構です）
  - ③応募者氏名、所属（学籍番号）
  - ④選んだ理由（20～30文字）
- 推薦メールの利用方法：選考の重要な参考データとします。メールが多数の場合は、「文教大学学園 10大関心ニュース」として賞の発表と同時に発表。
- 推薦メール受付期間：2010年9月22日（水）～10月27日（水）
- メール送付先：koho-m@stf.bunkyo.ac.jp
- 表彰対象：パブリシティ・オブ・ザ・イヤー2010大賞 1名（1団体）（記事・ニュースに関わった教職員、学生・生徒、卒業された方や元教職員も含む）
- 発表：2010年11月末までにメールにて発表
- 賞の内容：盾、副賞：3万円相当図書カード
- 選考委員：文教大学副学長含む5名 ※賞事務局：広報マーケティング室
- 選考基準：以下の3つの基準を元に総合的に判断
  - ①本学園のブランド・知名度を高めたか
  - ②社会的影響度
  - ③本学園にふさわしいか

※「パブリシティ」とは：企業などが、客観的な報道機関に対して、アピールしたい情報を自主的に提供することで、広く一般に報道してもらう方法・技術、またはその記事・ニュースそのもの。

延長しました！ 10月27日まで

## 文教大学学園

文教大学学園 広報マーケティング室  
担当：小林、草薙